

2008, 3, 8 新竹取物語 約100人が、竹林で遊び体験をしました。当日は、京阪神からのお客様「鮎の里ウォークと新竹取物語」のエコウォークの皆さんも楽しんでいただきました。



スタッフの手づくり看板



イベント準備です



あどがわエコツアークラブの皆さん（他の行事参加のため、参加できなかったスタッフが10人います。）



竹釜飯を炊きま〜す。



取材の志賀さん



「本当にうまく炊けるかなあ・・・」
と、幼いお客さま。取材の井上さん（左）



おいしそうに炊けました。



[たんま]は、安曇川の熊谷さんに毎回いただき、
扇子づくりの見学もお世話になっています。



「もりもり米」生産者の梅村さん
竹釜飯は、梅村さんのお米です。



「青柳学区青少年育成コミュニティ」
のメンバー。古式農法・ビオトープなど
担当。古代米の残りを寄付していただきました。



竹製の手作り箸です。



昭和28年水害写真の展示



ニツ家在住の白井豊七氏(85歳)ご自身の辛い体験をお話下さいました。



竹トンボづくり



竹馬遊び：中央は、取材の山口さん しのべ鉄砲作り・遊び



湖西里山会の事務局長さん。パソコンの取扱などもお世話になっています。



竹粉碎機 竹チップ作り体験



熱心にご覧になる皆さん



ソネット・アミューゼの皆さん



自然観察 「カブトムシは今どうしているのかぁ...？」 いつも専門的なことを説明して下さる藏崎さん。



小鳥の巣箱取り付け体験



竹の染色展示：ケンパー山口さん

漬物・里山汁の野菜などは、メンバーの岡田さんの寄付。里山茶は、シロゲンノショウコ・笹茶でメンバーの篠原さんが寄付。今回の竹林整備・イベントについては、川島地区・北船木竹遊会の皆さんに大変お世話になりました。良い形で継続していくことを約束いたしまして、お礼にかえさせていただきます。(スタッフ一同)